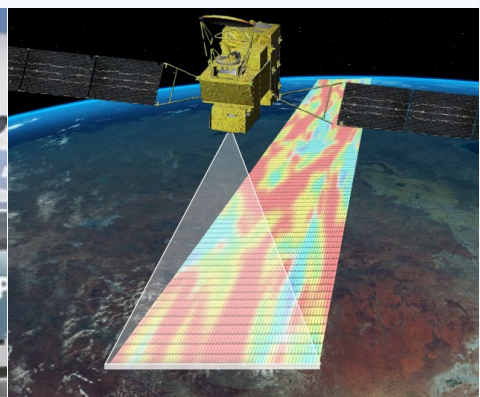


# 地球環境科学専攻 大気水圏科学系 物質循環化学講座

地球大気化学研究室 客員教授（連携教員） 谷本浩志

email: [tanimoto@nies.go.jp](mailto:tanimoto@nies.go.jp)

**キーワード** 大気化学、大気汚染、衛星観測、気候変動、地球持続可能性、  
プラネタリーヘルス、気候変動と環境汚染に関する科学と政策



- ・ 観測装置の製作、大気化学モデルの製作ができます
- ・ 地上観測所、船舶、航空機のフィールドワーク経験も可能です

当研究室は、国立環境研究所と名古屋大学との連携大学院協定に基づき、国立環境研究所の谷本浩志プログラム総括・地球大気化学研究室長が客員教授（連携教員）として大学院生の教育・研究活動を行う研究室です。教育、研究、進路指導については、名古屋大学では、大気水圏科学系・物質循環科学講座の各研究室と連携・協力して行い、国立環境研究所では、地球システム領域地球大気化学研究室のメンバーほか様々な研究スタッフとも協力して行います。

<https://nagoya-u.global-atmos-chem-lab.jp>

## 研究テーマ（例）

- ・ グリーンランド氷床コア中のブラックカーボンの分析
- ・ 地上からのリモートセンシングによる大気組成の観測
- ・ 民間旅客機によるグローバルなNO<sub>x</sub>観測データの解析
- ・ 研究船や貨物船によるオゾン等の大気観測と長期変動の解析
- ・ 全球化学輸送モデルによる大気汚染のシミュレーション
- ・ 日本のCO<sub>2</sub>・NO<sub>x</sub>排出の経年および年々変化の観測的解析
- ・ 船舶による海洋起源有機化合物の観測と環境影響・全球収支の解析

